

どする?ふじかわ
つする!松長

神奈川県議会議員

松長やすゆき

県政報告

第10号



愛犬「ラッキー」

令和5年4月9日執行 神奈川県議会議員選挙
藤沢市選挙区 開票結果(定数5)

候補者名	党派	得票数
1 当 脇れい子	立民	現 25,401
2 当 松長やすゆき	無所属	現 22,761
3 当 吉田あつき	自民	新 21,152
4 当 市川かずひろ	自民	現 20,941
5 当 織田さち子	公明	新 20,211
6 塩坂源一郎	維新	元 15,673
7 加藤なを子	共産	元 15,062

投票率39.42%

松長やすゆきは前回より4,143票増やし、2位で当選致しました。

藤沢にも「道の駅」を!

地域活性の起爆剤に

野菜・果物・民芸品などその土地土地の特産品を、車で行き交う人々に展示して人気を博す「道の駅」制度が創設されてから三〇年。その数は一九八駅、訪れる客数は年間二億人(昨年八月現在)に達し、地域活性化の拠点となって賑わっています。

昨年、私が訪れた群馬県の道の駅「川場田園プラザ」では年間約二〇〇万人もの来場者があり、その売り上げは二〇億円に上るとのことです。

道の駅設置の適条件としては、

- ① 道路交通網の発達度
- ② 地域の観光性・多様性など誘客力

があります。その点、藤沢市は極めて条件が整っていると言えます。

本市は、古くから東海道の宿場町として栄え、南に名勝・江の島を擁し、観光・漁業・



農業など多彩な産業に恵まれています。また、道路交通の面では、従来の幹線道路に加え、現在工事中の「横浜湘南道路」(城南)が近い将来開通します。そうなれば、本市への交通便利性は一気に向上します。

そこで、このインターの北部あたりに「道の駅」を設置し、本市の海産物・農産物をはじめとするさまざまな特産品などを提供したなら、多くの交通客を引き付けて賑わい、市全体を勢いづける活性化の起爆剤となってくれるものと考えます。

しかし、道の駅の具現化には、用地の確保、関連法規の遵守、費用の調達、設置に伴う課題への対処など、越えなければならぬ多くの問題が存在し、その解決のためには、関係省庁や自治体、とりわけ県の強力な支援が不可欠です。

県内五つ目の「道の駅」を藤沢に設置すべく、先の県議会において当局の見解を質し、理解と支援を強く要請いたしました。今後とも実現のために県と市の連携を一層密にし、力の限りを尽くしていく所存であります。

スラムダングの聖地より

県立高校の老朽化対策を急げ!



県内各所で施設の老朽化が進んでいる。

私の母校である県立鎌倉高校のある保護者から、「鎌高の部室がボロボロだ。何とかならないか?」との連絡がありました。さっそく訪れてみると、数十年前、青春の思い出を培った部室は、外壁や内部塗装が剥げ落ち、雨漏りの跡もひどく、老朽化も甚だしい状態でした。

国民的人気アニメ「スラムダンク」の舞台の高校にふさわしい面影を残して欲しいと思う以上に、青春の象徴ともいえる高校の部室がこのようであってはならないし、皆さんの環境は心をもすませるのではないかと憂うばかりです。一刻も早い対応・処置が必要ですよ。

本県の県立高校の多くは築後四〇年ほどたっており、全体的に老朽化が進んでいます。また、県立高校改革により、今後県立高校では再編・統合が予定されており、それによって廃校となる高校については老朽化対策が取られないのではないかと懸念があります。これらについて、先の県議会でも当局の見解を質し、次の回答を得ました。

- ① 可及的すみやかに雨漏りなどの老朽化対策を行う
- ② 再編・統合により、廃校となる高校についても快適に過ごせるよう配慮する
- ③ 「新たなびや計画」に基づき、必要な予算措置を講じ、施設の修繕や備品の更新等の予算を増額する、との回答を得ました。

ポスター掲示のご協力をお願いしております。ご協力いただける方はご連絡ください。



道の駅「足柄・金太郎のふるさと」。地域活性の拠点となっている。

